

江別市行政改革推進計画

(令和6(2024)年度～令和10(2028)年度)

江 別 市

目 次

1	行政改革推進計画の目的	・・・1
2	推進計画の進行管理	・・・1
3	取組項目一覧	・・・2
	【時代に即した効果的で効率的な行政運営】	・・・3
1	情報共有の推進	
2	市民参加機会の充実と協働の推進	
3	人材育成の充実	
4	働きやすい環境づくり	
5	効率的な組織体制	
6	窓口サービスの向上	
7	業務効率化の推進	
	【健全で安定した財政運営】	・・・8
8	財源の確保	
9	公共施設のあり方の検討	
10	事務事業の見直し	
11	公民連携手法の検討	
12	広域連携の推進	
4	大綱の成果指標	・・・10

1 行政改革推進計画の目的

江別市行政改革推進計画（以下「推進計画」という。）は、江別市行政改革大綱（令和6（2024）年改定）（以下「行革大綱」という。）で示されている基本目標を達成するために必要な具体的な取組項目を定め、その推進状況を測ることを目的としています。

2 推進計画の進行管理

(1) 体制

① 江別市行政改革推進本部

市長を本部長とする庁内の会議であり、推進計画の策定と見直しを行うほか、推進計画に定めた取組項目について、各所管課からの実績報告に基づき、行革大綱の実現に向けて進行管理を指示します。

また、外部環境の変化等を踏まえ、必要に応じて推進計画の見直しを図ります。

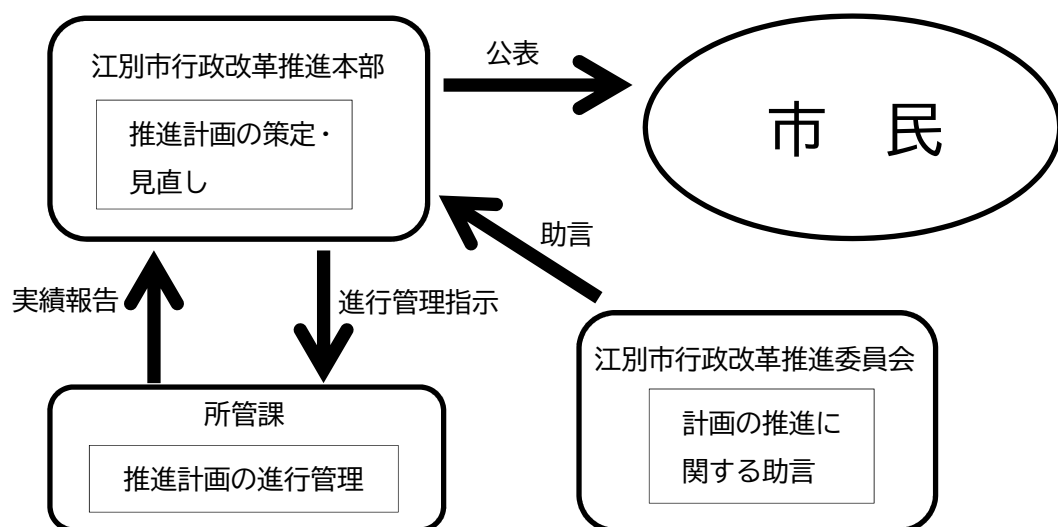
② 江別市行政改革推進委員会

学識経験者、有識者、市民公募委員により構成された委員会であり、行政改革の推進状況についての実績報告を受け、計画の推進状況に関して助言を行います。

③ 取組項目を所管する課（所管課）

推進計画に定められている取組項目ごとの指標の達成に向けて取り組み、その項目の進行管理を行います。

(2) 進行管理イメージ



(3) 公表

推進計画及び前年度の推進状況について、市ホームページに掲載し公表します。

3 取組項目一覧

行革大綱（基本目標/取組方針）	推進計画（取組項目）
時代に即した効果的で効率的な行政運営	
1 情報共有の推進	① 誰一人取り残さない情報共有の推進
2 市民参加機会の充実と協働の推進	② 市民参加手続の認知度向上 ③ 協働に対する意識の醸成
3 人材育成の充実	④ 職員提案の質の向上 ⑤ 人材育成基本方針に基づく研修の実施 ⑥ 災害対応能力の向上
4 働きやすい環境づくり	⑦ 職員の仕事・子育て・女性活躍推進に関する行動計画の見直しと推進 ⑧ 時間外勤務の縮減 ⑨ 多様な働き方の推進
5 効率的な組織体制	⑩ 定員管理方針に基づいた実稼働職員の確保 ⑪ 課題に対応しやすい柔軟な協力体制の推進
6 窓口サービスの向上	⑫ 申請等手続のオンライン化推進 ⑬ 庁舎建て替えに伴う窓口サービスの検討 ⑭ 公金収納における電子決済導入
7 業務効率化の推進	⑮ 作業工程の見直しによる業務の効率化 ⑯ 庁舎建て替えに伴う保存文書の取扱いの検討
健全で安定した財政運営	
8 財源の確保	⑰ 市税やふるさと納税など財源の確保
9 公共施設のあり方の検討	⑱ 庁舎建て替えに伴う省エネルギー化の検討 ⑲ 公共施設等総合管理計画に基づく施設計画の策定
10 事務事業の見直し	⑳ 事務事業評価による事務改善 ㉑ 事業の統廃合等の検討
11 公民連携手法の検討	㉒ 公民連携手法の検討
12 広域連携の推進	㉓ 他自治体との連携

※各指標の初期値は、令和4（2022）年度時点

1 情報共有の推進

① 誰一人取り残さない情報共有の推進

【取組内容】市民が自ら選択した情報が直接届く「市LINE公式アカウント」の活用、対面で市政について質問などができる出前講座の充実、広聴をより良い仕組みにするための検討等を通じて、誰一人取り残さない情報共有を推進する。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	「市LINE公式アカウント」の登録者数					
	11,446人					22,000人
指標 2	出前講座開催数					
	105件					120件
指標 3	広聴の仕組みのあり方の検討					
	—	検討・実施				

2 市民参加機会の充実と協働の推進

② 市民参加手続の認知度向上

【取組内容】市民主体のまちづくりを進めるため、市民が意見を伝える場となる意見公募（パブリックコメント）や審議会等における委員公募など、様々な市民参加手法の認知度向上に努め、より多くの市民の声を市政に反映する。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	市政への市民参加の機会が十分にあると思う市民割合					
	77.7%					83.0%

③ 協働に対する意識の醸成

【取組内容】自治会や市民活動団体など協働を担う各種団体が、それぞれの役割に応じて互いに協力できるよう周知啓発に努めるほか、地域イベントへの職員派遣などを通じて、市職員、市民双方に向けて協働に対する意識の向上を図る。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合					
	27.2%					35.0%

3 人材育成の充実

④ 職員提案の質の向上

【取組内容】職員が自発的に政策提案や業務改善に取り組むことができるよう意識の啓発を図るとともに、提案しやすい環境を整えるほか、過去の採択例を示すなど、提案内容の質の向上を図る。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	採択された件数					
	9 件	—————→				14 件

⑤ 人材育成基本方針に基づく研修の実施

【取組内容】「江別市人材育成基本方針」で示されている職員像を目指し、職務上必要となる知識や能力等を習得することができるよう、受講した職員の意見を反映するなど、より効果的な研修内容の検討を行う。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	効果的な研修の検討					
	—	検討・実施	—————→			

⑥ 災害対応能力の向上

【取組内容】万が一の災害時に必要な行動がとれるよう防災訓練等を実施し、職員が訓練に参加することで、組織的な災害対応能力の底上げを図る。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	職員の訓練参加率（延べ参加者数/訓練対象職員数）					
	0%	—————→				100%

※ 従前の訓練実績に関わらず、計画期間のスタートに合わせて初期値を0%とした上で、5年間で100%を目指す。

4 働きやすい環境づくり

⑦ 職員の仕事・子育て・女性活躍推進に関する行動計画の見直しと推進

【取組内容】「江別市職員の仕事・子育て・女性活躍推進に関する行動計画」を見直し、子育て中の職員を職場全体で支え合う体制を整えるなど、ワークライフバランスが実現できる環境の整備に努める。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	職員の仕事・子育て・女性活躍推進に関する行動計画の見直し					
	—	検討	—————→	実施	—————→	
指標 2	男性の育児休業取得率					
	52.8%	向上	—————→			

⑧ 時間外勤務の縮減

【取組内容】職員が心身ともに健康でいられるよう時間外勤務の縮減を目指し、管理職に対して業務の見直しや業務分担の平準化等を行うことを周知啓発するなど時間外勤務の適正な執行管理に努め、職場内における適切なマネジメントを行う。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	職員 1 人当たりの年間時間外勤務時間数					
	157.1h	縮減	→			

⑨ 多様な働き方の推進

【取組内容】職員のライフスタイルや業務の形態に合わせ、出勤時間等の見直しなど、江別市職員の職場環境にあった多様な働き方の検討を進める。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	時差出勤等の検討					
	—	検討・実施	→			

5 効率的な組織体制

⑩ 定員管理方針に基づいた実稼働職員の確保

【取組内容】意欲と能力のある多様な人材の採用に努めるほか、定員管理方針に基づき、働きやすい職場環境を整えるため、育児休業等による影響が出ないよう実稼働職員を確保する。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	実稼働職員数					
	791 人	→				806 人

⑪ 課題に対応しやすい柔軟な協力体制の推進

【取組内容】効率的・効果的な組織体制の構築に努めるとともに、突発的もしくは複数の部局に係る行政課題への対応、行政サービスの質的向上の観点から、必要に応じた組織横断的な協力体制を検討する。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	組織横断的な協力体制の構築					
	—	検討・実施	→			

6 窓口サービスの向上

⑫ 申請等手続のオンライン化推進

【取組内容】市民が場所と時間を気にすることなく、各種窓口サービスの手続ができるよう実施可能な手続から順次オンライン化を進める。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	申請等手続のオンライン化					
	—	検討	➡	実施	➡	➡

⑬ 庁舎建て替えに伴う窓口サービスの検討

【取組内容】庁舎の建て替えを見据え、各窓口の配置や動線などのほか、デジタルの手法を取り入れるなど、市民にとってより利便性の高い窓口サービスとなるよう庁内横断的に検討を進める。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	庁舎建て替えに伴う窓口サービスのあり方の検討					
	—	検討	➡	➡	➡	➡

⑭ 公金収納における電子決済の導入

【取組内容】市民が公金の支払いをする際の利便性向上等を考慮し、二次元バーコードを活用した電子決済など、時代に即した公金収納の手法を順次導入する。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	電子決済の導入					
	—	検討・実施	➡	➡	➡	➡

7 業務効率化の推進

⑮ 作業工程の見直しによる業務の効率化

【取組内容】定例的な事務作業を中心として、作業工程の細分化などによる業務フローの可視化を行い、デジタル技術も活用しながら、より効率的に業務を進めることができるよう見直しを進めるほか、必要に応じて規程やマニュアル等の見直しも図ることで、業務の簡素化・省力化を図る。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	作業工程の見直しによる業務の効率化					
	—	検討・実施	➡	➡	➡	➡

⑩ 庁舎建て替えに伴う保存文書の取扱いの検討

【取組内容】 庁舎の建て替えを見据え、庁舎全体の文書量等を把握し、保存文書の削減や電子化など、効率的な文書の管理に努める。

【指標】

年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
指標 1	庁舎建て替えに伴う保存文書の取扱いの検討					
	—	検討・実施	—————▶			

4 大綱の成果指標

基本目標/成果指標						
時代に即した効果的で効率的な行政運営						
1 市政に関する情報・広報の提供に満足している市民割合						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	81.7%	向上	➡			
実績						
2 市に意見を伝える機会・場所に満足している市民割合						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	63.0%	向上	➡			
実績						
3 市からの各種行政サービスの内容・量に満足している市民割合						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	69.6%	向上	➡			
実績						
4 様々な課題に対応できる組織・配置になっていると思う職員割合						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	35.6%	向上	➡			
実績						
健全で安定した財政運営						
5 連結実質赤字比率						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	—	継続	➡			
実績						
6 市民一人当たりの市債残高※ (円)						
年度	初期値	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
目標	305,174	➡				370,000 未満
実績						
※目標値には、庁舎建て替えに伴う影響は加味していない。						